

# 第19回 多宝塔修行

## 開催主旨

主催：岐阜県真言青年会

真言宗の開祖弘法大師空海は、仏教とは「自利利他」とであると説かれました。変化の早い現代にあり、これからの時代を生き抜くために、子ども達が身に付けるべき力は多岐に渡ります。同時に、その能力を「世の役に立てたい」という価値観、「自分も社会の役に立てる」という自信が社会全体を導いてくれます。自らの喜び、他の喜びを同時に感じられる「自利利他」の大切さを、お寺での修行体験を通じて養います。

本年は日本ファンドレイジング協会による「社会貢献教育ワークショップ」を取り入れました。世の中の役に立つとはどういうことか、どんな方法があるのかを学びながら、夏休み明けの学校生活でも役立てられる、自由研究などのヒントにもなります。

## 参加するにあたり

- ・今回はクラウドファンディングを通じ、多くの方々から運営費を支援していただきました。そのおかげで例年より参加費を抑える事ができました。保護者の皆さまより、その旨を子ども達に伝えていただき、十分に理解をした上で、ご参加下さい。
- ・正座をすることが多くあります。事前に正座の練習をしてご参加下さい。
- ・食事も修行の一部であり、家庭や学校のように楽しいばかりの食事にはなりません。学校での給食で好き嫌が多い子、食べきれない子には向かないかもしれません。
- ・入浴は銭湯になります。公衆浴場での入浴の仕方を事前に家庭で確認してください。

日程 7月25日（火）～27日（木）

会場 にちりゅうぶじ  
日龍峰寺（関市下之保 4585）

対象 小学4年生～6年生

参加費 3,500円

定員 25名

締切り 7月9日

申込先 岐阜県真言青年会 事務局  
三光寺 Tel.0581-52-1054

持ち物 着替え・パジャマ・タオル・バスタオル・洗面用具  
水筒・筆記用具・雨具・水着・運動靴・サンダル・軍手

## 開催寺院

本堂前方が舞台造りで京都の清水寺に似ていることから、美濃清水とも呼ばれています。鎌倉時代の北条政子寄進の多宝塔は、国の重要文化財に指定されています。「高澤観音」と呼ばれ、親しまれています。



本堂



多宝塔